

リクルートスタッフィング

本原社長に聞く

企業の業績回復が進むにつれ、人材派遣市場がさらに活況を呈している。今年には労働者派遣法の施行から二十年という節目で、派遣労働という就労形態も社会になじんできた。ただ、一方で人材の確保難の問題も出てきた。その中で高い成長率を記録しそうなのがリクルートスタッフィング（東京・千代田）だ。同社の本原仁志社長に今後の業界動向や自社の戦略について聞いた。

——今年の業界動向をどう見るか。

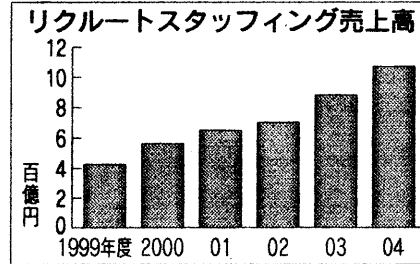
「今年は各社とも業績が伸び悩むのではないかと。企業の業績回復が鮮明になり、人材の渴望感が出てきて派遣、正社員ともに需要は膨らむ。しかし、派遣各



社は登録者の確保が難しくなり、依頼を受けても供給できない事態に陥り、伸び

派遣業、人材確保難に悩む

適材配置で成長力に格差



悩むとみている」

——打開策は。

「登録者への適切な仕事の仲介機能を提供する必要がある。最適な仕事の提供や仕事場で安心して働ける環境づくりが求められる。つまり、マッチングとフォロワーの部分で各社の力の差が出てくるだろう」

「登録者に最適な仕事を探すのは容易ではない。派遣で働くのを志す人には私生活や大事にする人もいればバリバリ働くのを望む人もいる。どの企業に行けば希望を実現できるかをカウンスリングなどできちんと見極める作業が一段と重要になる」

「シエアは二〇〇三年度には五位に浮上。〇五年度も業界内でシエア数値を高めている。今年度は既存の事業だけでも前年度比二六%伸びている。各社が登録者確保に苦しみ中で登録者も同三割増えている。だが、満足できない。ようやくケン

「シエアは二〇〇三年度には五位に浮上。〇五年度も業界内でシエア数値を高めている。今年度は既存の事業だけでも前年度比二六%伸びている。各社が登録者確保に苦しみ中で登録者も同三割増えている。だが、満足できない。ようやくケン

「〇三年に合併したクレジット関連の人材派遣会社、オリファとの合併効果が出ている。合併で新しく入ってきた社員が刺激を与えて組織が活性化した。昨

「今後はM&A（企業買収）なども活用するの。」「〇三年に合併したクレジット関連の人材派遣会社、オリファとの合併効果が出ている。合併で新しく入ってきた社員が刺激を与えて組織が活性化した。昨

就業後の支援も派遣会社の重要な役割になりつつある。

「昔は入社すると上司が職場や私生活の悩みを聞いてくれた。しかし、現在の企業では様々な雇用形態の人がいて、相談できるような環境はつくりづらい。派遣社員については派遣会社

「われわれは派遣社員とのコミュニケーションを密にしているのが強みだ。対面や電話、電子メールなどを使って話を聞き、答えるのを繰り返してきた。一九八七年の設立以来、この取り組みを続けてきたのが、派遣社員の満足度調査で上位に入っている理由だろ

「今後M&A（企業買収）なども活用するの。」「〇三年に合併したクレジット関連の人材派遣会社、オリファとの合併効果が出ている。合併で新しく入ってきた社員が刺激を与えて組織が活性化した。昨

「今後M&A（企業買収）なども活用するの。」「〇三年に合併したクレジット関連の人材派遣会社、オリファとの合併効果が出ている。合併で新しく入ってきた社員が刺激を与えて組織が活性化した。昨

記者の目

の背景にあるのは絶対数の不足ではなく、企業が求める人材と登録者の技能や意欲に差があるためとの指摘がある。本原社長は「広告やキャンペーンで集まった人材は、派遣会社にとって

求められる人材

見極めが必要に

「われわれは派遣社員とのコミュニケーションを密にしているのが強みだ。対面や電話、電子メールなどを使って話を聞き、答えるのを繰り返してきた。一九八七年の設立以来、この取り組みを続けてきたのが、派遣社員の満足度調査で上位に入っている理由だろ

サービスへ

聞き手は佐々木元樹